

- 新井ゆい「木村唐船作、歌川芳重画『東海道五十三駅鉢山図絵』研究—上方の広重需要と唐物趣味—」『日本近世美術研究』2 2019.12
 千葉遥美「春日権現記絵」の伝来と模本」『日本近世美術研究』2 2019.12
 杉本欣久「鈴木芙蓉「富士那智図」と渡部華山「千山万水図」—観念と真景のあいだ—」『日本近世美術研究』2 2019.12
 野田麻美「狩野安信「和漢画摸」(大和文華館)について」『大和文華』136 2019.12
 濱住真有「池大雅筆「陸奥奇勝図巻」再考」『大和文華』136 2019.12
 佐伯英里子「蓮生寺所蔵 養川法眼狩野惟信筆「仏涅槃図」について」『大和文華』136 2019.12
 寺本東吾「南北朝期の和歌山県の宝篋印塔の系譜を近畿・中国地方に探る」『紀州(経済史文化史)研究所紀要』40 2019.12
 三輪仁美「『延喜式』の写本系統に関する試論」『国立歴史民俗博物館研究報告』218 2019.12
 小川宏和「赤幡考」『国立歴史民俗博物館研究報告』218 2019.12
 永島朋子「延喜太政官式に見える挿頭花について」『国立歴史民俗博物館研究報告』218 2019.12
 守岡知彦「漢字字體規範史データセットおよびそのCHISEとの統合について」『東方学報 京都』94 2019.12
 瀬戸一樹「巖島神社の弓立について」『研究論集 歴史と文化』5 2019.12
 R. Keller KIMBROUGH Pushing Filial Piety: The Twenty-Four Filial Exemplars and an Osaka Publisher's "Beneficial Books for Women"『JAPAN REVIEW』34 2019.12
 R. Keller KIMBROUGH Translation: The Twenty-Four Filial Exemplars『JAPAN REVIEW』34 2019.12
 柏崎 諒「出羽久保田藩佐竹家御絵師狩野秀水家資料—狩野派藩絵師の粉本について—」『美術史研究』57 2019.12
 山田麻里亜「原在中筆「楊貴妃骨相図」の成立と慈雲尊者—美女を骨で描くこと—」『美術史研究』57 2019.12
 星山晋也「日本絵画史にみる「天空と大地」の同時表現についての序説」『美術史研究』57 2019.12
 木内拓郎「歌川国芳「那智の滝の文覚」における三筋の考察」『美術史研究』57 2019.12
 橋本遼太「曾我二直菴筆 商山四皓・竹林七賢図屏風」『国華』1491 2020.1
 関彩与子「浮田一蕙筆 足柄山秘曲伝授図」『国華』1491 2020.1
 岡本亜紀「琉球交易船図屏風」『国華』1491 2020.1
 植田彩芳子「木鳥櫻谷筆<猛鷲図>をめぐって」『千總文化研究所年報』創刊号 2020.1
 西山 剛「江戸時代の千切屋と地域文化」『千總文化研究所年報』創刊号 2020.1
 狩野博幸「千總と丸山応挙—老舗のパトロネージャー—」『千總文化研究所年報』創刊号 2020.1
 岡本彰夫「千總と春日大社—千切台がむすぶ縁—」『千總文化研究所年報』創刊号 2020.1
 榊原千絵「平取・二風谷コタン明治後期写真群(米国・オーバリン大学所蔵)の環境史的検証とアイヌ国際文化振興へ向けて」『アイヌ関連総合研究等助成事業研究報告』19 2020.1
 片桐庸夫「ウィーン万国博覧会と日本の近代化の源流—『澳国博覧会参同紀要』にみる技術伝習を中心として—」『渋沢研究』32 2020.1
 相澤正彦「静嘉堂文庫美術館本「春日宮曼荼羅」の画風をめぐって」『美術研究』429 2020.1
 植松 薫「山形市の石鳥居(元木・成沢の歴史的価値と保存について)」『山形県地域史研究』45 2020.2
 新聞昭男「瀧山・蔵王信仰と石鳥居建立についての私的考察」『山形県地域史研究』45 2020.2
 齋藤 仁「山形城絵図「涌谷互理家本1」の検討に関するノート」『山形県地域史研究』45 2020.2
 岡 泰正「《対馬府中一日図屏風》について」『国華』1492 2020.2
 福田善子「雲谷等顔筆 筠溪玄轍賛 瀟湘八景詩画卷」『国華』1492 2020.2
 門脇むつみ「松花堂昭乗筆 十六羅漢図」『国華』1492 2020.2
 山下善也「狩野山雪筆 山水花鳥図屏風」『国華』1492 2020.2
 岡本隆志「三代清風與平作 旭彩山桜図花瓶」『国華』1492 2020.2
 上安祥子「鶴字鶴紋禁令が元禄期の社会に与えた影響について」『立命館大学人文科学研究紀要』122 2020.2
 菊地大樹「近代の史料調査と大分の金石文」『大分県立先哲史料館研究紀要』24 2020.2
 川嶋將生「暖簾の三弁宝珠紋—洛中洛外図屏風にみる稲荷信仰の表徴—」『朱』63 2020.3
 相田愛子「賀茂別雷神社所蔵「紺紙金字法華経并開結」について」『アート・リサーチ』20 2020.3
 土谷真紀「京都・蘆山寺蔵「金山天王寺縁起絵巻」の画風をめぐって」『お茶の水女子大学人文科学研究』16 2020.3
 糸 汐里「説教・古浄瑠璃を題材とした絵画資料について」『国文学研究資料館調査研究報告』40 2020.3
 石 守謙・都甲さやか(訳)「物の移動と山水画—日本摺扇の西への伝播と扇面山水画の明代中国における流行—(上)」『国華』1493 2020.3
 辻 惟雄「自然科学界から若冲へのアプローチ」『国華』1493 2020.3
 岡田秀之「伊藤若冲筆 蕪に双鶏図」『国華』1493 2020.3
 野中哲照「國學院大學図書館所蔵 奈良絵本『伏見常盤』の考察と翻刻」『國學院大學 校史・学術資産研究』12 2020.3
 植村善博・鈴木康久・片山正彦「「伏見宇治川筋絵図」(天保期)による宇治川の破堤と被害状況」『京都歴史災害研究』21 2020.3
 大塚活美「〈研究ノート〉再録「メルマガコラム・資料ガイド「写真資料から」」『京都学・歴史館紀要』3 2020.3
 坂本直子「色紙窓に関する考察」『史学研究(広島史学研究会)』305 2020.3
 伊藤尚武「近世西尾城の成立と変遷」『城郭史研究』39 2020.3
 杉崎貴英「五箇山より新出の白山曼荼羅—南砺市白山本宮《白山本迹曼荼羅図》の概要と若干の考察—」『富山史壇』191 2020.3
 堀井雅弘「部屋住みの“武士” 浜名多賀丞の切腹—大正五年膳写「浜名鈴木刃傷一件」—」『福井県文書館研究紀要』17 2020.3
 筒井 紘一「茶の菓子考—王朝文学をテーマとして」『和菓子』27 2020.3
 虎屋文庫・山下奈津子・森田環「特集—近世菓子見本帳」『和菓子』27 2020.3
 久保智康「新出の高岳寺蔵刺繍胎藏界中台八葉院曼荼羅図—日本天台における円・密・浄土三教一致の事相として—」『仏教芸術』4 2020.3
 村木桂子「葛飾北斎の中判花鳥画について—花鳥の取り合わせを中心に—」『文化学年報』69 2020.3
 松本直子「消された豹をめぐって—二条城二の丸御殿遠侍障壁画《竹林群虎図》の図像学的考察—」『文化学年報』69 2020.3
 亀井祐美「英一蝶《雑画帖》の制作目的—「絵画制作の基本構造」という骨組みを導入して—」『文化学年報』69 2020.3
 井並林太郎「六字名号・一遍上人僧尼踊躍念仏図(金蓮寺蔵)について」『文化学年報』69 2020.3
 綿貫俊一「願成院の密教仏画1」『大分県立埋蔵文化センター研究紀要』3 2020.3
 田淵句美子「小倉色紙と「嵯峨中院障子色紙形」—紙背と成立を中心に—」『かがみ』50 2020.3
 村木敬子「『玩貨名物記』に見る後鳥羽院本歌仙絵について」『かがみ』50 2020.3

- 吉川美穂「冷泉為恭筆 新古今和歌集「寂寞の」歌絵」『国華』1485 2019.7
 溝口 實「近代村絵図・地図の世界—明治の地図はどう作られたか—」『伊那』1094号 2019.7
 安ヶ川恵子「富山県砺波郡の「明治十三年農事器械調」について」『民具マンスリー』52-4 2019.7
 角南聡一郎・吉兼千陽「東山霊園の春日社家墓標—調査の概要—」『春日』102 2019.8
 古川攝一「院政期の白描画における図像の位置—やまと絵白描画との関わりをめぐって—」『大和文華』135 2019.8
 土屋貴裕「三十六歌仙絵の成立と「時代不同歌合絵」」『大和文華』135 2019.8
 宮崎もも「江戸時代における白描物語絵の展開—住吉派作例と岡田為恭作例を軸として—」『大和文華』135 2019.8
 河田昌之「ネルソン・アトキンス美術館蔵 白描物語絵断簡 Episode from the “Pillow Book of Sei Shonagon” (Markura no soshi) —凹線下絵の作例、「中宮物語絵巻」との関連—」『大和文華』135 2019.8
 村上忠男「有馬郡の古写真について」『歴史と神戸』335 2019.8
 四宮美帆子「宝林印の鷹図」『MUSEUM』681 2019.8
 甲斐常典「小村薬師堂五輪塔と単制石幢」『史迹と美術』897 2019.8
 田村信成「堂内祭祀の小仏塔（宝塔・多宝塔・五輪塔）—小仏塔の世界（その五）—」『歴史考古学』77 2019.8
 重田正夫「明治元年武蔵一宮氷川神社行幸の実施過程」『埼玉地方史』76 2019.8
 国京克己「西野次郎兵衛家文書の「本陣等間取図」の年代」『若狭郷土研究』308 2019.8
 王 麗「景德鎮製磁用具の記録資料としての『陶治図』について」『民具マンスリー』52-5 2019.8
 上江洲安亨「呉師虔筆「神猫図」をめぐり一考察」『国華』1487 2019.9
 島尾 新「伝檀芝瑞筆 笠仙梵懺賛 竹石図」『国華』1487 2019.9
 古田 亮「池大雅筆 富士十二景図 緑陰雜紅」『国華』1487 2019.9
 野田麻美「狩野栄信筆 春秋山水花鳥図」『国華』1487 2019.9
 柳澤恵理子「描かれた武器」『学習院大学史料館ミュージアム・レター』41 2019.9
 二本松泰子「鷹匠と鷹書制作（下）—諏訪藩の鷹匠伝来の新出資料を手掛かりに—」『信濃』972 2019.9
 矢ヶ崎善太郎「古建築調査ノート（五）唐破風、唐門、兎の毛通し」『史跡と美術』898 2019.9
 丸山 茂「流造形式の形成へ向けての試論—平安時代中期の神社造営から—」『建築史学』73 2019.9
 佐々木長生「『会津農書』にみる麦の栽培と民俗—非文字資料としての農書・風俗帳—」『非文字資料研究』18 2019.9
 大林 潤・鈴木智大「〔研究ノート〕岡寺本堂脇内陣の建地割板図について」『仏教芸術』3 2019.9
 内山大介「小荒井豊山筆「製鋸図」と会津の鋸鍛冶」『民具マンスリー』52-6 2019.9
 富川武史「〔史料紹介〕〔江戸湾品川沖御台場御普請絵図〕」『品川歴史館紀要』34 2019.9
 大林憲司「間違えられた家老の写真と福岡藩の秘密神事・鎮火祭火魔封火打釘」『福岡地方史研究』57 2019.9
 岡田 清「千貫門跡近くの石碑にある「上杉小弼入道」について」『頸城文化』67 2019.9
 門脇幸恵「越前松平家の能装束に関する一考察」『国華』1488 2019.10
 鎌田由美子「京都祇園祭岩戸山インド絨毯」『国華』1488 2019.10
 ウィーベ・カウテルト「日本美とヨーロッパ庭園—「シャラワジ」を求めて—」『日本研究』59 2019.10
 山口博之「虚空蔵大台滝遺跡の「銅製品小塔」小考—銭弘倣塔相輪の可能性について—」『米沢史学』35 2019.10
 神田雅章「地獄谷石窟仏考—造願の年代と背景を中心に—」『龍谷史壇』149 2019.10
 湯山賢一「北条顕時寄進状と料紙」『金澤文庫研究』343 2019.10
 武田周一郎「神奈川県鳥瞰図」の作成過程と利用の実態」『神奈川県立博物館研究報告—人文科学—』46 2019.10
 小松百華「〔研究ノート〕海北家所蔵「覚書」にみる海北派絵師の動向」『神奈川県立博物館研究報告—人文科学—』46 2019.10
 根本佐智子・古宮雅明「〔資料紹介〕松平造酒助江戸在勤日記—元治二年正月十一日より慶応元年閏五月九日—」『神奈川県立博物館研究報告—人文科学—』46 2019.10
 河野徳吉「京都の紙 第六章 江戸時代 大阪紙商仲間（一）」『百万塔』164 2019.10
 岡本智子「描かれた伊勢—「伊勢新名所絵歌合」への誘い—」『瑞垣』244 2019.10
 松田朝由「東かがわ市に分布する御影石・砂岩・天霧石の中世石造物」『東かがわ市歴史民俗資料館年報・紀要』16 2019.10
 植木行宣「下京住民の祇園祭—祇園会と山鉦巡業をめぐって—」『芸能史研究』227 2019.10
 谷嶋美和乃「文章草子図屏風」『国華』1489 2019.11
 廣海伸彦「勝川春草筆 玄宗皇帝楊貴妃図」『国華』1489 2019.11
 藤川真由「天正遣欧使節を描いた知られざる版画」『キリシタン文化研究会会報』154 2019.11
 伊藤寿和「朝鮮通信使が描いた日本図『日域海路図』に関する歴史地理学的研究—近世初頭の朝鮮通信使との関連において—」『史艸』60 2019.11
 門田誠一「跪拝と倭人の搏手—俑と図像の示す姿態—」『文化史学』75 2019.11
 佐藤 悠「南北朝期の河内国・和泉国における石造物の紀年銘の分布に関する考察」『文化史学』75 2019.11
 堤 邦彦「江戸はなぜ女霊の時代となったのか—後妻打ち怪談をてがかりとして—」『日本宗教文化史研究』46 2019.11
 富島義幸「奥州藤原氏の阿弥陀信仰と国土観」『日本宗教文化史研究』46 2019.11
 日沖敦子「『日張山青蓮寺縁起』の制作とその背景」『日本宗教文化史研究』46 2019.11
 仙海義之「資料紹介 連載（四）「十巻抄」一〇巻（重要文化財）第七巻・第八巻」『阪急文化研究年報』8 2019.11
 江村知子「ライプツィヒ民族学博物館所蔵「四条河原遊楽図屏風」について」『国華』1490 2019.12
 松尾亮太郎「〔国家珍宝帳〕の書風について」『続日本紀研究』418 2019.12
 野木雄大「鎌倉幕府御家人制と「御家人領」の成立—若狭国太良荘を事例として—」『地方史研究』402 2019.12
 朝比奈新「伊勢神宮の荘園支配と村落の再編」『地方史研究』402 2019.12
 熊谷隆之「五福とは何か—越中国御服荘の考察—」『富山史壇』190 2019.12
 伊藤啓雄「春日陣屋における「御藏所」の「略絵図」—笠木家文書の資料紹介①—」『柏崎市立博物館報』33 2019.12
 川島絹江「冷泉為恭筆「年中行事図巻」の諸相—新出西本願寺本「宮年中行事図巻」をめぐって—」『汲古』76 2019.12
 高島晶彦・名和知彦「研究ノート 室町時代の引合紙について」『古文書研究』88 2019.12
 高柳 茂「コラム 東松山市光福寺宝篋印塔について」『埼玉地方史』77 2019.12
 関野 勉「紙漉の浮世絵」『和紙文化研究』27 2019.12
 増田勝彦「手漉きに残る江戸の技術」『和紙文化研究』27 2019.12
 日野楠雄「紙と墨の保存性について」『和紙文化研究』27 2019.12

- 豊田祥三「『極秘諸国城図』の鳥羽城絵図について」『松江歴史館研究紀要』7 2019.3
- 井形 進「宮崎宮周辺の中国渡来石造物—恵光院の作例を中心に—」『九州歴史資料館研究論集』44 2019.3
- 日野綾子「守房の画稿—尾形家絵画資料より—」『九州歴史資料館研究論集』44 2019.3
- 小林法子「作品紹介 鳥飼八幡宮の天満宮御縁起」『大宰府市公文書館紀要』13 2019.3
- 野村正弘「CCD搭載の旧型デジタル一眼レフカメラを使用した墨書の赤外線撮影」『飯能市立博物館研究紀要』1 2019.3
- 岡寺 良「福岡藩の女界灘沿岸警備と遠見番所」『宗像市史研究』2 2019.3
- 池田敏宏「栃木地域の経塚について（覚書）」『とちぎ未来づくり財団埋蔵文化財センター研究紀要』20 2019.3
- 酒井田千明「重要文化財「色絵松竹梅文瓶子」に関する一考察」『東風西声』14 2019.3
- 桑原有寿子「平等院浄土院所蔵阿弥陀三尊像（伝釈迦三尊像）旧表装裂に関する報告」『鳳翔学叢』15 2019.3
- 橋本遼太「横浜市宝生寺所蔵伝涅槃図の表現と伝来について—鎌倉地域における円覚寺本伝涅槃図の影響力—」『神奈川県立博物館研究報告—人文科学—』45 2019.3
- 嶋村元宏「(研究ノート) 神奈川県立歴史博物館所蔵「阿部家資料」について—備後福山藩阿部家旧蔵資料との関係を中心に—」『神奈川県立博物館研究報告—人文科学—』45 2019.3
- 根本佐智子「(資料紹介) 神奈川県立歴史博物館所蔵「関八州大絵図」について」『神奈川県立博物館研究報告—人文科学—』45 2019.3
- 根本佐智子・古宮雅明「(資料紹介) 松平造酒助江戸在勤日記—元治元年十一月朔日より元治二年正月十一日—」『神奈川県立博物館研究報告—人文科学—』45 2019.3
- 橋本遼太・小井川理・半田昌規・朝賀浩「(修理報告) 重要文化財「絹本着色 十王図」保存修理事業報告」『神奈川県立博物館研究報告—人文科学—』45 2019.3
- 橋本 章「祇園祭粽考」『朱雀』31 2019.3
- 渡邊雄二「益田兼堯像の成立背景—文明年間における雪舟の肖像画制作の背景」『天開圖畫』11 2019.3
- 祢津宗伸「康楽寺画工についての考察—妙法院文書による司田純道説と源豊宗説の再検討—」『仏教史学研究』61-2 2019.3
- 佐藤弘夫「『陸奥国骨寺村絵図』のコスモロジー—中世日本における死と救済—」『日本思想史研究』51 2019.3
- 「特集 光村コレクションの諸相」『根津美術館紀要此君』10 2019.3
- 中村修身「福岡県遠賀郡の金石文集成二 芦屋町篇」『史学論集』49 2019.3
- 小川裕久「松浦春拳《竹虎因襖》(国傳山地蔵院東海寺蔵)について」『史窓』49 2019.3
- 石川良枝「諸口紙に関する一考察」『広島県立歴史博物館研究紀要』21 2019.3
- 松橋由雄「天明の大飢饉の生き地獄を見た石工 餓死萬霊等供養塔—石工 信州 飯島増右衛門—」『伊那路』747 2019.4
- 村木桂子「陽和院書状にみる「長恨歌図屏風」—元禄十四年の屏風制作の一例—」『関西大学東西学術研究所紀要』52 2019.4
- 須田 茂「新田荘の世良田郷—市・宿を伴う中世の環濠町の景観復元を目指して—」『群馬文化』336 2019.4
- 伊藤悦子「『源平合戦図屏風（一の谷・屋島合戦図屏風）』諸本の改変方法と関連資料—『平治物語絵巻』や「平家物語扇面絵」など」『国学院雑誌』120-4 2019.4
- 赤松秀亮「播磨国矢野荘における水害と損免要求—「荘家の一揆」形成の社会的論理—」『地方史研究』398 2019.4
- 春木晶子「武蔵野図屏風」図像の成立と展開—江戸東京博物館所蔵甲本を中心に—」『東京都江戸東京博物館紀要』10 2019.4
- 佐藤亜聖「歴史手帳 石造物研究の現在」『日本歴史』851 2019.4
- 赤松秀亮「在地荘官の活動からみた室町期荘園制の変容—播磨国矢野荘田所、本位田位家盛に注目して—」『ヒストリア』273 2019.4
- 猪岡萌葉「歌川国芳の肉筆絵馬2点の奉納者」『成田山文化財団年報』10 2019.04
- 片桐一男「蘭学家老 鷹見泉石の著作と収集の優品」『洋学史研究』36 2019.4
- 青木幸一「初期荘園」と村の景観—上総国山邊群の考古資料を中心に—」『日本考古学』48 2019.5
- 黄立芸・植松瑞希訳「朱鶴年「奉使琉球図巻」(沖縄県立博物館・美術館蔵)について」『国華』1483 2019.5
- 島尾 新「雪舟筆 倣夏珪山水図(春景)」『国華』1483 2019.5
- 金子信久「丸山応挙筆 虎皮写生図」『国華』1483 2019.5
- 高橋あけみ「竹菱梅紋絞蒔絵女乗物」『国華』1483 2019.5
- 小寺瑛広「旧徳川昭武庭園(戸定邸庭園)における生産活動」『国学院雑誌』1345 2019.5
- 丸山裕美子「研究会講演録 平安時代の医学と『病草紙』」『杏雨』22 2019.5
- 松原 茂「研究会講演録 絵巻物の模本をめぐって」『杏雨』22 2019.5
- 田中純子「『資生圃百合図』—馬場克昌のユリ図譜—」『杏雨』22 2019.5
- 東野治之「亜欧堂田善の『図範提綱内象銅版図』—杏雨書屋蔵本による異版調査略報—」『杏雨』22 2019.5
- 山本陽子「大報恩寺蔵十大弟子伝優婆離像の名称について—瞳の白点表現を中心に—」『日本宗教文化史研究』23-1 2019.5
- 富島義幸「仁和寺の江戸時代再建と観音堂」『日本宗教文化史研究』23-1 2019.5
- 手嶋大侑「高子内親王家の荘園経営」『日本歴史』854 2019.5
- 齋藤慎一「慶長期の江戸城—「慶長江戸図」・「江戸始図」の再検討—」『東京都江戸東京博物館紀要』11 2019.5
- 山田和人「『国姓爺合戦』四段目「九仙人」の演技と演出—竹田からくり「九仙山操音曲」を手がかりに—」『国語と国文学』96-6 2019.6
- 廣田浩治「中世駿河国の荘園公領制—公領(国衙領)を中心に—」『研究論集 歴史と文化』4 2019.6
- 文化庁文化財第一課「新指定の文化財—美術工芸品—」『月刊文化財』669 2019.6
- 金子智他「特集 中世以降の「瓦」と社会」『月刊考古学ジャーナル』726 2019.6
- 稲葉政満他「研究報文 薄濃紙の湿潤強さへの抄紙方法の影響」『紙バ技協誌』819 2019.6
- 伊賀なほゑ「近世播磨国の町場と陣屋町—江戸後期『国衙全図』と明治期統計にみる町場—」『歴史と神戸』334 2019.6
- 木下浩良「高野山山水屏風に見られる新別所の六角円堂」『史迹と美術』895号 2019.6
- 河野徳吉「京都の紙 第五章 中世の料紙 引合紙」『百万塔』163 2019.6
- 三野拓也「『雑様手実』の再検討」『古文書研究』87 2019.6
- 松田朝由「開法寺池から発見された中世石造物」『坂出市史研究』6 2019.6
- 小倉慈司「古代の元号」『歴史と地理』725 2019.6
- 館野まりみ「MOA美術館蔵「清水寺遊楽図屏風」に関する一考察」『MUSEUM』680 2019.6
- 内恵克彦「九重山修験道とその遺跡」『玖珠郡史談』79 2019.6
- 西岡芳文「中世日本における文書と情報の管理」『歴史学研究』985 2019.7
- 藤元裕二「釈迦三尊像」『国華』1485 2019.7
- 高橋真作「白衣観音図」『国華』1485 2019.7

画像史料関係文献目録

氏名・タイトル	出典・号数・年月
池橋達雄「野津隆氏蔵「元禄国絵図・出雲」について」	『山陰史談』31 2003.12
小野喜美夫「大分県内の禽獣供養塔」	『玖珠郡史談』54 2004.4
芥川龍男「石に刻まれた古文書（石刻文書）」	『玖珠郡史談』54 2004.4
木下浩良「板碑の起源について」	『日引』7 2005.10
岩崎雅美「7・8世紀の僧服とその周辺—東大寺の僧服を中心に—」	『古代学』1 2009.3
内恵克彦「大乘妙典六十六部廻国行者—豊後国玖珠路に残る若干の資料をもとにして—」	『玖珠郡史談』63 2009.5
田中由利子「脊振弁財獄国境論争にみる国絵図と地域信仰」	『福岡地方史研究』48 2010.3
松山充宏「ブリをきこしめす神々—北陸の魚が彩る神饌—」	『富山市日本海文化研究所報』45 2010.7
小野喜美夫「玖珠郡の民間信仰遺物—其ノ一、庚申塔・猿田彦塔—」	『玖珠郡史談』67 2011.6
清水邦彦・古川登「赤坂白山神社板碑の検討—越前国赤坂新善光寺の所在を巡って—」	『日引』13 2012.5
狭川真一「高野山奥之院の納骨信仰—出土遺物と石造物—」	『考古学雑誌』98-2 2013.12
諸岡 勝「蕨の石造物 補遺(2)」	『蕨市立歴史民俗資料館紀要』2014.2
小川 保・奥村俊道・富沢 晃「歴史の中の建築 小石川後楽園得仁堂—修理に伴う史料を中心とした考察—」	『文化財建造物研究 保存と修理』創刊号 2016.3
中川敦之「＜資料紹介＞栗東歴史民俗博物館所蔵『里内文庫資料』所収「伊能忠敬 琵琶湖近傍大絵図資料帖」	『栗東歴史民俗博物館紀要』23 2017.3
近沢恒典「古絵図からみた祝吉御所—宮崎県都城市所在「祝吉御所伝承地」に関する基礎的情報の整理—」	『放送大学日本史学論叢』5 2018.3
木下 誠他「極秘諸国城図」特集」	『松江歴史館研究紀要』6 2018.3
岡崎雄二郎他「近世来待石製石塔出現の一起源」	『松江歴史館研究紀要』6 2018.3
義根益美「明石藩領から分離した加古郡四ヶ村における支配の変遷—大西家文書から読み取れる福里村の支配を中心に—」	『明石の歴史』1 2018.3
大国正美「「公儀の城郭」から「藩の城郭」へ—明石城の郭の変化と機能をめぐって—」	『明石の歴史』1 2018.3
伊坂道子「芝増上寺大門について—門前からの定点観測四〇〇年—」	『港区立郷土資料館研究紀要』20 2018.3
磯野治司「熊谷市における板碑の形式と流通—盛期の板碑の事例—」	『熊谷市史研究』10 2018.3
古尾谷知浩「北浦定政「平城宮大内裏鋪地図解」」	『名古屋大学人文学研究論集』1 2018.3
岩田会津「近世鎌倉中の空間構造」	『都市史研究』5 2018.5
堀部 猛「常陸国の調布墨書銘」	『日本史学集録』39 2018.7
齋藤 弘「下野の板碑と中世の信仰世界の転換」	『歴史と文化』27 2018.8
重藤智彬「「前高尾温泉神社神宮寺鐘銘文拓本」について」	『歴史と文化』28 2018.9
山口隆介・宮崎幹子「明治時代の興福寺における仏像の移動と現所在地について—興福寺所蔵の古写真をもちいた史料学的研究—」	『MUSEUM』676 2018.10
「特集 禅とZEN」	『美術フォーラム21』38 2018.11
野地耕一郎「菊池要齋筆「桜図」	『泉屋博古館紀要』34 2018.12
R. Keller KIMBROUGH Casting Spells: Combat Charms and Secret Scrolls in the Warrior Fiction of Late Medieval Japan	『MONUMENTA NIPPONICA』74-2 2019
前田英之「院政期～鎌倉期の宇佐弥勒寺領」	『九州史学』182 2019.2
高橋早紀子「不動の頭髮表現の中国的展開」	『愛知学院大学文学部紀要』48 2019.3
阪野智啓「室町時代やまと絵屏風の金・銀・雲母技法研究」	『愛知県立芸術大学紀要』48 2019.3
長谷川拓也「旧常陸国真壁郡下妻町の形成過程と都市構造—旧城下町の歴史的変遷—」	『茨城県立歴史館報』46 2019.3
田村正孝「中世東寺・東寺領の神文世界」	『大手前大学史学研究紀要』13 2019.3
中田利枝子「作品紹介 備中国二宮 鼓神社所蔵の神像群について」	『岡山県立博物館研究報告』39 2019.3
大西泰正「〔研究余録〕前田利長の花押について」	『金沢城研究』17 2019.3
真栄平房昭「琉球在番奉行・附役論—その死と墓をめぐる記憶—」	『首里城研究』21 2019.3
大堀皓平「玉陵における石厨子の形式学的変遷」	『首里城研究』21 2019.3
野中直之他「大東文化大学所蔵日本書跡解題 短冊古筆手鑑」	『書道学論集』16 2019.3
神戸雅史「手鑑にみる古今伝授享受者の書跡」	『書道学論集』16 2019.3
山本あづさ「史料紹介 市内個人蔵の御鷹場絵図について—作者狩野典信と、描かれた背景の考察—」	『白岡市生涯学習センター歴史資料展示室紀要』1 2019.3
水野裕史「資料紹介 狩野派＜放鷹狩獵絵巻＞西園寺家蔵」	『鷹・鷹場・環境研究』3 2019.3
来見田博基「「湖山鴨堀」と周辺環境の変化に関する試論—「高草郡湖山村御鴨堀絵図」の紹介—」	『鷹・鷹場・環境研究』3 2019.3
西川広平「鎌倉後期山城国上桂荘の伝領と文書」	『中央大学文学部紀要 史学』64号 2019.3
松丸明弘「木下河岸と利根川舟運—絵図や引き札にみる旅客河岸としての繁栄—」	『千葉県立関宿城博物館研究報告』23 2019.3
芝本行亮「『今上天皇大嘗祭絵巻』に見る神宮御親謁」	『皇学館大学研究開発推進センター紀要』5 2019.3
劉 海宇「中尊寺金銀字一切経のルーツについて」	『平泉文化研究年報』19 2019.3
佐藤健治「平泉の景観の変遷」	『平泉文化研究年報』19 2019.3
赤澤真理・伊永陽子・森田直美「寝殿造における遊興空間と装束による演出」	『平泉文化研究年報』19 2019.3
濱田 宣「国宝明王院五重塔内の木造弥勒菩薩坐像—堂内での位置付け、西大寺流律宗との関連性等について—」	『広島県立歴史博物館研究紀要』21 2019.3
佐藤祐花「園城寺蔵「唐人送別詩并尺牘」の伝来に関する基礎的整理	『福岡市博物館研究紀要』28 2019.3
小山周子「明治期の錦絵版元の活動—当館所蔵小林清親「東京江戸橋之真景」版木より—」	『東京都江戸東京博物館紀要』9 2019.3
高橋秀樹「兵庫県立歴史博物館所蔵『源平合戦図屏風』（三浦・畠山合戦図）について」	『三浦一族研究』23 2019.3
藤岡奈緒美「作品紹介 長沢芦雪筆「寒山拾得千虎図」（西光寺蔵）」	『松江歴史館研究紀要』7 2019.3

活動抄録 (2020年10月1日～12月31日)

10月12日 前近代日本史情報国際センター・画像史料解析センター共催で、歴史学と情報学に関する研究会を開催。報告者は大山航(画像センター客員教授)・中村覚(情報センター助教)・渋谷綾子(情報センター特任助教)。Zoomによるオンライン開催、参加者53人

10月13日 奈良文化財研究所ほか5機関との連携による「史的文字データベース連携システム」の開発・公開に関する記者レクチャーを開催(井上・山田)【電子くずし辞書開発プロジェクト】

10月13日～14日 『日本荘園絵図聚影 釈文編3』(中世2)の編纂のため、京都府立京都学・歴史館(京都市)および天理大学附属天理図書館(天理市)に出張し、「撰津国垂水荘指図」や「大和国小五月郷指図」など各機関所蔵の関係絵図を調査(榎原・高橋(敏)・土山)【荘園絵図プロジェクト】

10月19日 東京都写真美術館にて、被爆関係ネガフィルムの分析調査(谷)【古写真研究プロジェクト】

10月31日 『画像史料解析センター通信』第90号を発行(黒嶋・三島)

11月2日～9日 函館・高田屋伝来の横山松三郎古写真資料の調査(保谷・谷・高山)【古写真研究プロジェクト】

11月11日 本島・塩飽勤番所にて、咸臨丸乗組員古写真の調査(谷)【古写真研究プロジェクト】

11月18日 村上市・藤基神社より新発見の内藤家歴代肖像画を、展示中の村上市郷土資料館「村上内藤家移封300年」展にて実見し、所蔵者等と懇談(松澤)【中近世肖像画研究プロジェクト】

11月19日 2020年度第2回画像史料解析センター運営委員会

11月20日 益田家所蔵益田家史料(本所寄託)のうち「須佐十二景和歌絵巻」ほか関連史料を写真室の高山が撮影(藤原)【中近世肖像画研究プロジェクト】

11月27日 ガラス乾板保全作業を株式会社修護に委託するため、同社工房に搬出(谷)【本所所蔵台紙付写真・ガラス乾板に関する研究プロジェクト】

11月 正保琉球国絵図ほか3舗の現状確認など(黒嶋・須田・畑山)【港湾都市図プロジェクト】

12月3日～4日 京都国立博物館文化財保存修理所にて、登録有形文化財ボードイン収集紙焼付写真アルバムの修理検討会出席(谷)【古写真研究プロジェクト】

12月9日 本通信87～90号の誌面(一部を除く)を東京大学学術機関リポジトリよりWeb公開

12月17日 横山松三郎古写真資料の調査打合せ会参加(谷)【古写真研究プロジェクト】

12月21～24日 国立歴史民俗博物館にて、正保琉球国絵図ほか3舗のデジタルスキャンを実施(黒嶋・須田・畑山・渡辺)【港湾都市図プロジェクト】

誌面 PDF 公開のお知らせ

本誌87号(2019年10月)から前号90号(2020年10月刊)について、東京大学学術機関リポジトリ(<https://repository.dl.itc.u-tokyo.ac.jp/>)より誌面のPDF公開を始めました。ただし一部の記事は登録せず、図版を空白とした例もあります。前号「特集 首里城と琉球王国」は全冊Web公開です。

本通信は、大学・図書館・博物館等の機関へ寄贈しており、個人や海外機関への送付は難しく、お読み頂きたい方々へ届いていない場合もあります。薄手の無綴冊子で、誌名からの印象により、図書館等では定期刊行物として登録されるに至らず、広報誌としてラックに配置というケースも多いようです。今後も可能な範囲でWeb公開を進め、学術情報の適切な循環流通に資したいと存じます。

しかしながら一方で、本誌は、Web公開・電子出版を前提とはせず、掲載図版や記事内容にWebの制約が及ばない編集方針で紙媒体誌面の刊行を維持していきます。図版も冊子の方がWeb版よりも鮮明ですので、補助的な参照手段というのが、Web版の当面の位置付けとなります。継続保管いただいている図書館等におかれましては、引き続き冊子の保存をお願い申し上げます。

東京大学史料編纂所附属 画像史料解析センター通信 第91号

2021年1月31日発行

編集 東京大学史料編纂所附属画像史料解析センター(編集担当:杉森玲子・三島暁子)

発行 東京大学史料編纂所

〒113-0033 東京都文京区本郷7-3-1 電話:03-5841-8420 E-mail:gazo@hi.u-tokyo.ac.jp

印刷 ヨシダ印刷株式会社

©2021 Center for the Study of Visual Sources

Historiographical Institute, The University of Tokyo

ISSN 2435-0265